



よこぜ議会ナビは
横瀬町議会が皆さんに
年4回お届けする議会発行の
広報紙。議会審議の経過や議員の活動を
解説とともにわかりやすくお伝えしていきます。

よこぜ No.139 議会ナビ



えがおナビ「京都への修学旅行♪ 満開の笑顔でハイ、チーズ!!」



議会ナビ「長年続けられている武甲山の植樹活動に参加」



クイズ de よこぜ「これは何でしょう?」こたえは裏表紙



まち風景ナビ「幻想的な光と音の饗宴 かがり火まつり」



議会のことを
コンパクトにお知らせ



議会ホームページも
あわせてご覧ください
横瀬町議会



必見!
寺坂棚田の四季

今号の記事関連動画

P.2 町議会、新体制でスタート 12名の議員から「ひと言」

P.4 議会はココに注目!
5月臨時会・6月定例会 主な質疑

P.6 5名の議員が登壇
町の考えを問う[一般質問]

新正副議長と議員から

「ひと言」



もりさわのぞみ
森沢望美
議員

横瀬町で一番チャレンジする!! 一番身近な議員でありたいと思います。どうぞたくさんのお声を聞かせてください。



せき たかし
関 貴志
議員

日頃から『目配り・気配り・心配り』を忘れずに横瀬町民の皆様の力になれるよう努めてまいります。



あらいこじろう
新井鼓次郎 議長

5月臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに、その責務の重さを痛感しております。町民の皆様の信頼と負託に応えるべく、そして、公正かつ円滑な議会運営のため、全力で職責を全うする覚悟です。今後とも、町議会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



まちだ まさる
町田 多
議員

住む人の一人ひとりが、魅力を感じて暮らせる町づくりに向け、一意専心取り組んでいきたいと思ひます。



くろさわかつひさ
黒澤克久
議員

【横瀬町の未来のために】町民一人ひとりが幸せを実感できる、次代の子ども達に誇れる町を築くため、全力を尽くしてまいります。



みやはら みさこ
宮原みさ子
議員

3期目も全力投球! 一人ひとりの声を町政へ届け、住みよい町を目指します。



うらうち すんいち
内藤純夫
議員

「医療が充実し安心して暮らせる町」「子育てしやすい町」を実現するようガンバります。



わかばやし そういちろう
若林想一郎
議員

少子高齢化・人口減少の時代を迎え、町民の皆様との直接対話を第一に、町の持続的発展に微力を尽くします。



せきね おさむ
関根 修
議員

いっとうしょうぐわんとうしょうこく
「一燈照隅万燈照国」初心に返り、引き続き、横瀬町発展、秩父地域発展のため渾身の力をもって努めてまいります。



むかいよしふみ
向井芳文 副議長

このたび、議員各位のご推挙により副議長の職に就任させていただきました。光栄の至りに存じますとともに、重責を痛感しているところでございます。新井議長のもと議会を盛り立て、住民一人ひとりの幸福度向上を目指し精進してまいりますので、引き続きのご指導ご鞭撻を、よろしくお願い申し上げます。



こいずみ はつお
小泉初男
議員

7期目を迎えましたが、初心に返り、議員として自覚と使命感を大切にしながら、町民皆様の想いに応えます。



わかばやし せいへい
若林清平
議員

今までの経験を生かし、少子高齢化の進む中、持続可能な横瀬町を目指し、町民本位の町政進展に頑張ります。

議会、新体制でスタート!

総務文教厚生常任委員会

委員長 若林想一郎
副委員長 向井芳文
委員 小泉初男・新井鼓次郎
関 貴志・森沢望美

議会運営委員会

委員長 内藤純夫
副委員長 関根 修
委員 若林清平・小泉初男
若林想一郎・向井芳文

産業建設常任委員会

委員長 黒澤克久
副委員長 町田 多
委員 若林清平・関根 修
内藤純夫・宮原みさ子

秩父広域市町村圏組合議会議員

関根 修・若林想一郎

議会選出監査委員

若林清平

広報常任委員会

委員長 宮原みさ子
副委員長 向井芳文
委員 黒澤克久・町田 多
関 貴志・森沢望美



賛成…○ 反対…× 欠…欠席 除…^{じよせき}除斥 ※…議長

令和5年5月臨時会・6月定例会 審議した議案とその結果		審議結果	森沢望美	関貴志	町田多	向井芳文	黒澤克久	宮原みさ子	新井鼓次郎	内藤純夫	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
5月臨時会														
専決 処分	横瀬町税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
補正予算	令和5年度横瀬町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
人事	横瀬町監査委員の選任について(若林清平氏)	同意	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	除
	横瀬町監査委員の選任について(大沢賢治氏)	同意	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	横瀬町公平委員会委員の選任について	同意	○	○	除	○	○	○	※	○	○	○	○	○
6月定例会														
報告	有限会社果樹公園あしがくぼの経営状況について	了承	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	株式会社 ENgaWA の経営状況について	了承	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	令和4年度横瀬町一般会計繰越明許費繰越計算書について	了承	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
条例 制定 改正	横瀬町男女共同参画推進条例	可決	○	○	○	○	○	○	※	×	○	○	○	○
	横瀬町介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
補正予算	令和5年度横瀬町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
その他	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○

- ※ … 議事進行を行う議長は賛否の表明はしません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否表明します(その場合「裁」と記載)。
- 除 … 除斥の意。公平を保つため、議案内容と利害関係のある議員は、審議が終了するまで退場することになっています。

議会はココに注目!

5月臨時会・6月定例会の審議から、主な質疑をお知らせします。

5月臨時会・6月定例会 主な質疑

5月臨時会

問 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の告知、支給、手順について。

答 告知方法は、申請なしの積極支給対象者には直接通知を、それ以外の方へは広報やSNSを検討中。支給方法は、口座振込。手順は、通知及び周知↓申請（積極支給対象者は申請不要）↓振込。

問 ウエルビーイング事業負担金の企業版ふるさと納税寄付金は何社からか。

答 1社からである。

問 横瀬町暮らし応援地域振興券事業費補助金振興券が使える店は町内を網羅できているのか。また、何に使われたのか。アンケート調査をするのか。

答 観光協会員以外からも町内業者を募集する予定。アンケート調査を実施する。何に困っているのか把握し今後の事業に生かしたい。



地域振興券イメージ画像

問 法人町民税の申告納付様式の新設とは。

答 地方税統のQRコード入りの納付書に変更になる。

6月定例会

株式会社ENg a W Aの経営状況について
(裏表紙参照)

問 ENg a W Aの役割として、金銭的利益追求も重要ではあるが、一番は地域をつなげて活性化させることであると考え、今後は経営数値だけでなく、行事や地域との関わり等、幅広く報告してほしいが。

答 今後は、それらの報告も含めた報告の構成を、しっかり検討していきたい。

問 駅前食堂を今後継続して経営するに当たり、地元の方が日常的に買いや、また商品展開をするのか。

答 観光客等町外の方、町内の方、両方に向けて考えていく。観光案内所としての活動もある。総合力を上げていく。駐車場は工夫をしなければ現状は難しい。

横瀬町男女共同参画推進条例

問 今は女性が参加しやすい環境だが、どのように具体的に推進していくのか。

答 第12条の規定に基づいて体制を整備し、推進会議を設置していく。条例ができたことがステップで、これ

を契機に啓発活動と他の市町村にも発信していく必要がある。

問 町として企業に対して、男性の育休のヒアリング等、推進はしていくのか。

答 今後町からも働きかけをする。

問 「セクシャルハラスメント、ドメスティックバイオレンスその他性別等に起因する権利侵害に当たれる行為の防止及びこれらの被害を受けた者に対し、必要な支援を行うよう努めるものとする」と記述されているが相談窓口を設置するのか。

答 今後検討していきたい。

反対討論 内藤純夫議員

男女共同参画推進には賛成だが、条例内の定義の性別等において、性自認の明記があり、性自認については、まだまだ議論の必要があると思われるため反対する。



総務文教厚生常任委員会 [地域おこし協力隊の活動報告について]

現在活動している地域おこし協力隊の方から自己紹介があり、その後、まち経営課長より活動についての説明を受け、主に以下の質疑応答を行いました。

現在と今後の採用方針について、活動における地域住民や地域コミュニティ等との連携について、横瀬駅前食堂の商品や価格設定について、活動における情報発信やPRについて、勤怠の管理について。

また、教育委員会報告では、教育長より資料に基づき説明を受け、質疑応答を行いました。

産業建設常任委員会 [武甲山観光トイレの利用状況について]

所管事務調査、武甲山観光トイレの利用状況について、資料に基づき振興課長より説明を受けました。

質疑では、協力金を得るシステムの検討、駐車場が足りない、基金の取り扱い、ふるさと納税の活用、宇遠橋^{うとお}の改良を検討してはどうか等がありました。



武甲山山頂トイレ

秩父広域市町村園組合議会 [議会の運営等について検討]

5月22日の全員協議会では、諸報告を受け、議会運営について検討しました。

5月29日の臨時会・全員協議会では、議席の指定に係る申し入れのほか、副議長の選挙、議長選挙、常任委員会委員の選任が行われました。議案は条例改正や一般会計補正予算、監査委員の選任等でした。

秩父町村議員クラブ総会 [4年ぶりの対面による総会]

7月11日に、4年ぶりに対面による総会が行われました。参加議会は東秩父村、皆野町、長瀬町、横瀬町になります。



皆野町文化会館にて開催

3議連総会 [県幹部職員27名出席のもと開催]

「3議連」とは1市4町1村で構成される、道路、水と森林、観光公共交通を取り扱う議員連盟です。

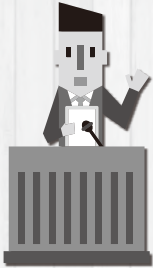
7月12日に開催された総会では、横瀬町議会黒澤議員より「国道299号の渋滞対策について」、秩父市議会清野議員より「水道料金の格差是正について」、質問がなされました。



質問に立つ黒澤議員

町政を問う 一般質問

議会ホームページ



町政について、各議員がみずからの政策提言も含めて町に考えを聞くのが「一般質問」。質問内容は、各議員が自由に決めることができます。
(1人あたりの質問時間は答弁含め60分)

*議会日よりでは、要約版を掲載しています。

本会議は原則公開、どなたでも傍聴できます。事前予約は不要です。役場3階にお越しください！



ないとう すみお

内藤純夫議員が聞く！



児童・生徒の安全

問 町内には、まだ歩道の整備がされていない通学路があり、スピードを出して生徒の横を通り過ぎる事例が多く、児童・生徒の安全が危惧される。ドライバーに注意を促す意味で、通学路に「通学路」「学童注意」等のマーキングができないか。

答 教育次長 点検をして安心・安全な通学路維持に努めている。マーキングは、関係機関と協議し、必要があれば対応する。

問 寺坂棚田の形状が変わったが、今回の棚田の形状変更に対し、町はどのような対応をしたのか。

答 振興課長 関係者に意見を聞き「所有者が行うのはやむを得ない」との意見。町として中止の説得はしていない。
問 町議選挙が無投票になり、各新聞社の「横瀬町民の政治に対する意識が低い、関心がない」との記事に対し、町長はどう思ったのか。

答 町長 「無投票だから意識・関心が低い」とは思わない。町民の政治行政への関心は高いと思っている。新聞各社には私の考えを伝えてある。

くろさわ かつひさ
黒澤克久議員が聞く！



一体型の整備が必要！

問 町民グラウンド
問 外周の植樹について。

答 教育次長 当分の間は歩道に危険が及ばぬよう維持管理をしていきたいと考えている。今後の計画は維持、管理面、安全面、景観歩道整備等考慮し、関係各課と協議をしていきたい。

問 歩道の現状について。

答 建設課長 現在の道路状況は歩道がない、あるいは歩道が狭い等があるなど、歩行者の方々にとって歩きやすい環境が整っているとは言えない状況。グリーンベルト、舗装補修段差解消などを実施し、今後も安全で歩きたくなる町となるよう、道路事業に努めていきたい。

問 地域の桜並木を守る観点と住民が歩きたくなる、歩きやすいまちづくりの観点からもビジョンを持った計画をしっかりと作成していただきたい。

答 町長 町は「歩きたくなる町」を目指していて、人に優しい道を整備し、小さなお子さんからお年寄り、障害のある方が歩いても大丈夫なようにしていきたい。

その他「花咲山周辺整備」について質問。



みやはら こと
宮原みさ子議員が聞く！

誰も取り残さない支援を

- 問** 0～2歳児の保育料の無償化は。
- 答** 健康子育て課長 町は、第2子は半額、第3子以降の保育料は、全額免除している。国や県他の自治体の動向を見て検討していく。
- 問** 母子健康手帳のアプリ活用と、「リトルベビーハンドブック^{【別冊】}」について。
- 答** 健康子育て課長 アプリ導入を町で行っている。子育て情報内容を充実させ、多くの方に登録、利用していただくための周知を進めていく。リトルベビーハンドブックは4月から横瀬町版を作成し、保護者に寄り添った相談支援に努めている。
- 問** 災害弱者のための個別避難計画の課題は。
- 答** 福祉介護課長 福祉避難所へ直接避難できるよう、支援関係者と連携し、地域の特性や実情を踏まえた計画の作成に努める。
- 問** マイ・タイムラインの作成の啓発と推進について。
- 答** 総務課長 一人一人の防災計画を作成していけるよう、町においても普及啓発に努めていく。

せき たかし
関 貴志議員が聞く！



子育て世代の声を町に

- 問** 埼玉県の少子政策課の事業として行われている『コバトンベビーギフト』について横瀬町は参加の予定はないのか、また参加した場合の支給方法はどのように行うのか。
- 答** 健康子育て課長 現在、5000円分のベビーギフトの支給を予定しており、支給方法は委託した業者で行う予定。
- 問** 紙おむつ排出用ゴミ袋支給事業は、なぜ中型のゴミ袋のままなのか。また今後は大きさ、枚数などの見直しは行わないのか。
- 答** 健康子育て課長 秩父広域市町村圏組合で行っている事業のため、横瀬町だけの判断、変更は難しい。今後は利用されている町民の声を聞き検討したい。
- 問** 自転車ヘルメット努力義務化に対して横瀬町からのサポート、または補助などは検討していないのか。
- 答** 総務課長 県内でも現状では8市町村がヘルメットの購入時に補助金事業を行っているが横瀬町としては他の市町村の状況で判断したい。



むかい よしふみ
向井芳文議員が聞く！

「すべては人！そしてそのつながり」

- 問** まちづくりにおいて『人』が重要であり、子供から大人まで全ての人の「共育」による学びと成長が重要である。まずは家庭教育、そして学校教育・社会教育が重要となる。学校教育においては子供たちの「生きる力」の醸成が重要だが、家庭教育・学校教育（主に「生きる力」の醸成について）・社会教育それぞれにおける、現状と課題、及び今後の展望は。
- 答** 教育長 教育振興基本計画を策定し、家庭教育支援体制の充実、児童生徒の「生きる力」を着実に育むことに努めている。教育委員会の自己点検・評価の結果等から全体として概ね成果が見られる状況。引き続きしっかりと取り組む。
- 答** 教育担当課長 教育振興基本計画に沿い、生涯にわたる学びの支援に取り組んでいる。コロナ禍により、以前の活動水準に戻れないことが課題。引き続きしっかりと取り組む。
- その他「アクティブシニア事業の取組」「ひきこもり支援の取組」「若者によるまちづくりの推進」について質問。



表紙「クイズ de よこぜ」
こたえは……

「幻の果物 ポポー」

ポポーは、マンゴーとバナナとパイナップルを足して3で割ったような果物です。町内の農園にて栽培されており、当町の道の駅にて、数量限定で販売されることもあります。



道の駅でみかけたら、ぜひご賞味を！

新メンバーで編集！ご期待ください♪



みんな笑顔で「ハイ、チーズ（笑）」



よこぜ議会ナビ

2023年夏号(令和5年6月定例会)

No.139

発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 新井鼓次郎

編集：広報常任委員会

委員長…宮原みさ子 副委員長…向井芳文

委員…黒澤克久・町田 多・関 貴志

森沢望美

議会活動・あれこれ

「ありがとうの気持ちで！」 武甲鉦山植樹祭

武甲鉦業(株)の植樹祭に、4年ぶりに参加しました。当日は、新人議員3名を含む議員が参加し、心を込めて、ヤマザクラ、ヒノキ、カヤなどを植樹しました。40年以上、緑化活動として植樹を続けている企業と、身を削り私たちの生活を支えてくれている武甲山の姿に「議員として町民のためにもっと頑張らなくては」と考えさせられる1日となりました。



40年前に最初の植樹が行われた武甲山山頂付近にて

「町から議会に報告がありました」

●「道の駅 あしがくぼ」の経営状況

コロナ感染症対策の理由から、観光の出控えが継続しており、加えて原材料の調達価格の上昇、物流費や水道光熱費、人件費等各種コストの上昇、実質賃金の減少による節約志向の拡大等、取り巻く環境は厳しさを増している。

そのような中において、令和4年度の利用者総数は前年度比+7.5%、売上総利益も前年度比+10.8%、自己資本比率も前年度比+6.6%となっており、財務状況は良好である。しかし、上記のような理由から、販売費及び一般管理費が前年度比+12.6%となってしまう、営業利益は前年度比-28.9%となったものの、570万2029円の黒字となっている。

●「ENg aWA」の経営状況

道の駅と同じ理由により、取り巻く環境は厳しさを増している。この会社は、横瀬町に新たな経済循環を作り出すことを念頭に、食と農を中心とした地域資源の活用と、それらと関連する地域コミュニティの活性化等、賑わいづくりに努めている。経営数値だけを見ると黒字決算であるが、人件費の多くは国からの補助金で賄われており、実質の経営としては赤字という見方もできる。(議会での質疑をP.4に掲載)

次の定例会は

9月上旬 開会予定

本会議は
どなたでも
傍聴できます♪



詳細は横瀬町議会ホームページをご覧ください
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください

